

令和4年度 南山城支援学校 コロナ対応について（新）

1 コロナ対応の基本

- ・マスクの着用：屋外でも身体距離が確保できず、会話を行う場合はマスクを着用
- ・人と人との間隔を取る
- ・こまめな換気：・エアコン使用中でも「窓を開ける」「扇風機と換気扇を使用する」
- ・手洗い・手指消毒

2 コロナの基本指導

- ・毎日の検温
- ・児童生徒が自らリスクを回避する行動の指導
- ・物の共有を控える

3 対応表

禁止	<p>近距離で一斉に大きな声で話す活動</p> <p>音楽における室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカなどの管楽器演奏</p> <p>職業・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理活動」</p> <p>* 飲食はなるべく避ける（食べる場合は給食時の対応に準ずる）</p> <p>体育、保健・体育における「児童生徒が密着する運動」や近距離で組み合ったり接触したりする運動</p>
音楽	<p>合唱は1メートル以上の間隔をとり、マスク着用を原則とする。</p>
体育	<p>可能な限り屋外で実施し、距離を保つ。</p> <p>運動中は、熱中症対策、身体へのリスクからマスクの着用は必要ない。</p> <p>* 水遊びはコロナ対応の基本を守った上で実施すること。</p>
部活	<p>感染症対策を講じた上で実施</p>
給食	<p>食事前後の手指消毒・一定方向の机配置</p> <p>食事時の会話を控える</p> <p>* 配膳活動などはコロナ対応の基本に加え、手袋等十分な安全対策を講じる。</p>
医療的ケア	<p>基本的にはグループ・コースを越えない。単元単位で集団を固定する。</p>
合同授業	<p>基本的にはグループ・コースを越えない。単元単位で集団を固定する。</p>
学年集会等	<p>身体的距離を1メートル以上確保するとともに、入退場時の密集を回避すること</p>
校外学習 修学旅行	<p>訪問地域の感染状況や移動も含めた活動内容等から感染リスクが低いと判断できる場合に実施</p> <p>→ コロナ対策として実施案に記入 1 交通手段・2 昼食・3 見学時の留意点・4 目的地コロナ対策</p>
交流学习	<p>参加人数や参加者の範囲を限定・把握して実施</p> <p>* 実施時は感染症対策を講じる</p>
進路学習	<p>受け入れ先と十分協議し、可能かの判断を行う</p>
授業参観	<p>校内外の感染状況により感染リスクが高いと判断した場合は中止</p> <p>→ 一月前には判断</p> <p>* 実施時は感染症対策を講じる</p> <p>保護者同士の接触が少なくなるよう、開始時間などの配慮を行う。</p>